

① 2021年度の重点取組目標・計画の実施状況

ア. 地球温暖化対策【温室効果ガスの抑制】

CO₂排出量について、燃料、電力の省エネルギー、太陽光発電導入、燃料転換、グリーン電力の購入などを通じて削減に努めています。当社では、CO₂排出量を『2021年度に3,843 t-CO₂以下』を目標に取り組み、2021年度の実績は、下表に示すとおり『4,010 t-CO₂』となり、未達成でした。これは、大型試験設備の導入によるエネルギー使用量の大幅な増加があり、省エネ活動でカバーできなかったためです。今後、省エネ活動の継続とグリーン電力の購入量の増加により、目標達成を目指します。

項目		2005年 (基準年)	2019年	2020年	2021年
CO ₂ 排出量	ガソリン、A重油、軽油 (t-CO ₂)	108	1	0.5	0.6
	都市ガス (t-CO ₂)	585	397	346	362
	※1 電気 (t-CO ₂)	2,237	3,211	3,274	3,554
	その他のガス (t-CO ₂)		11	※2 259	94
	合計 (t-CO ₂)	2,930	3,620	3,879	4,010

※1 バイオマス利用のグリーン電力の購入量を控除

※2 2020年のその他ガス修正

イ. 省エネルギーの推進

当社では各エネルギー使用量の総量削減に取り組んでいます。2009年に燃料転換を実施し、従来使用していたA重油を全廃しました。そのため、都市ガス、電力の使用量は一旦増加しましたが、その後改善に取り組み削減しています。2017年は新技研館の竣工、2018年はSRIスポーツ社との合併、2021年は大型試験設備の導入により電力の使用量が増加しました。今後も、エネルギー削減のための省エネルギー活動を続けて参ります。

(2010年以降A重油・軽油は非常用発電機用燃料として使用)

項目		2005年 (基準年)	2019年	2020年	2021年
ガソリン、A重油、軽油	使用量(L)	40,000	618	200	236
都市ガス	使用量(m ³)	253,601	176,850	154,274	161,323
電気	※ 購入量(kWh)	6,283,890	12,784,974	13,734,725	15,102,359

※バイオマス利用のグリーン電力を含む

ウ. 埋立廃棄物量の削減、リサイクルの推進

目標である「ゼロエミッション※の維持」は、達成できました。2021年度は建設廃材を埋立処分率が0.4%になりました。開発試作品のリサイクル、廃プラスチック類のリサイクル、建設廃材のマテリアルリサイクルの推進などに取り組み、目標を達成しました。今後もゼロエミッションの維持に取り組めます。

※ゼロエミッション：廃棄物埋立率(廃棄物発生量に対する直接埋立廃棄物量の比率)が1%未満

項目	2005年	2019年	2020年	2021年
廃棄物埋立率 (%) (直接埋立廃棄物量/廃棄物発生量)	1.0	0.0	0.0	0.4

② 公害防止対策に係る報告

ア. 目標達成状況と目標達成のために講じた措置・対策

目 標 項 目		目標達成状況	目標達成のために講じた措置・対策
大 気 汚 染 防 止	ばい煙の排出規制値の遵守 対象施設：都市ガス燃料の吸 収式冷温水機 規制：NO _x 、ばいじん	排出にかかる目標値を全ての 測定結果が満たしていました。	対象施設の適正な維持管理に努めるとともに、 排出ガス中のばい煙濃度測定を計画的に実施 し、規制値の遵守状況を確認しました。
下 水 神 道 戸 条 市 例	排水水質規制値の遵守	排出にかかる目標値を全ての 測定結果が満たしていました。	排水処理施設の適正な維持管理に努めるとと もに、排水の汚濁状態測定を計画的に実施 し、規制値の遵守状況を確認しました。
び 騒 音 規 制 条 法 及	騒音規制値の遵守	騒音にかかる目標値を全ての 測定結果が満たしていました。	騒音発生施設の適正な維持管理に努めるとと もに、騒音測定を計画的に実施し、規制値の 遵守状況を確認しました。
び 振 動 規 制 条 法 及	振動規制値の遵守	振動にかかる目標値を全ての 測定結果が満たしていました。	振動発生施設の適正な維持管理に努めるとと もに、振動測定を計画的に実施し、規制値の 遵守状況を確認しました。

③ 地球温暖化対策に係る報告

ア. 2021年度における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量(MJ)	排出係数	排出量	温暖化係数	合計(CO ₂ 換算)
					kg-CO ₂ /MJ	kg-CO ₂		kg-CO ₂
燃料の使用	原料炭		kg	28.9	0.0867		1	
	ガソリン	200	ℓ	34.6	0.0671	464	1	464
	A重油		ℓ	39.1	0.0693	0	1	0
	B重油		ℓ	40.4	0.0705		1	
	軽油	36	ℓ	37.7	0.0686	93	1	93
	LPG		kg	50.2	0.0598		1	
	都市ガス	161,323	Nm3	45.0	0.0499	362,251	1	362,251
	その他(廃棄物等)						1	
※1 電気事業者から供給された電気の使用	一般電気事業者	11,174,725	kWh		※2 0.318	3,553,563	1	3,553,563
熱供給事業者から供給された熱の利用			MJ		0.067		1	
合計						3,916,371		3,916,371

※1 グリーン電力使用分を控除：15,102,359 - 3,927,634 = 11,174,725kwh
(購入電力量) - (グリーン電力)

※2 2020年度調整後排出係数(事業者全体)

イ. 当該年度の計画達成状況

温室効果ガス	排出量目標 (kg-CO ₂)		排出量実績 (kg-CO ₂)		削減率 (%)	
	今年度(2021年度)	2021年度	基準年度(2005年度)	今年度(2021年度)	対目標	対基準年度(2021年度)
二酸化炭素	3,814,765	3,814,765	2,930,888	3,916,371	-2.7%	-33.6%
メタン	9,005	9,005		8,969		
一酸化二窒素	1,542	1,542		1,227		
HFC	18,177	18,177		83,600		
PFC						
六フッ化硫黄						
合計	3,843,489	3,843,489	2,930,888	4,010,167	-4.3%	-36.8%

ウ. 目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

	分野	項目	目標	実施状況
1	グリーンエネルギー利用	太陽光発電の利用	前年実績同等の継続	43,922kWh 前年同等(98%)
		バイオマス利用のグリーン電力購入の継続	前年実績同等の継続	3,928MWh 前年比114%
2	エネルギー使用の合理化	空調機の室内温度の適正化、昼休みの一斉消灯	徹底	徹底
		LED照明などの省エネタイプ照明の導入拡大	電力削減：1,200kWh	1,283kWh削減
		空調機の更新	電力削減：12,000kWh 都市ガス削減：700m3	電力：11,196kWh削減 都市ガス：680m3削減
		その他ムダ排除活動	徹底	徹底
3	【チャレンジ目標】試験、評価方法の革新	タイヤ評価方法の革新(シミュレーション技術導入など)によるテスト本数の削減	検討と実施	検討中

④ 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告

2021年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	廃棄物の適正処理・減量	ゼロエミッションの維持	維持	維持 (1%未満)	達成 (0.4%)
		分別回収	缶、瓶、紙などの分別	徹底	達成 (徹底)
		コピー用紙の使用量削減	コピー用紙の使用量削減	徹底	達成 (徹底)
			ミスコピー紙の再利用	徹底	達成 (徹底)
2	再生製品等の使用	グリーン購入の実施	文房具 機械器具・備品 サービス	前年実績以上	達成 (前年実績以上)
		再生紙の使用促進	コピー用紙、パンフレット等の再生紙利用	100%維持	達成 (100%維持)
3	自動車対策	低公害車・低燃費車の導入	社有車の低公害車・低燃費車比率を高める	前年実績以上	達成 (80.3%で対前年3.2ポイント増)
		マイカー通勤の禁止	原則禁止の維持	原則禁止の維持	達成 (100%)
		出張時の公共交通機関利用の促進	-	徹底	達成 (徹底)
4	緑化活動	植樹	「郷土の森づくり」活動	計画的な植樹、下草刈り、伐採、間伐を行い、理想的な里山の整備と維持を行う。	達成 (以下の計画通り) ・活動拠点：11ヶ所 ・植樹：6回 ・整備：12回 ・延参加人数：334名
5	環境管理システムの充実	ISO 14001グローバル統合認証の維持	新拠点での認証取得	グローバル統合認証の拠点拡大：2拠点 (スイス、フィリピン工場)	グローバル統合認証の拠点拡大について継続して取組み中
		コーポレート監査、内部監査の実施	-	本社及び全製造拠点で1回/年	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、国内外製造拠点の一部未実施
6	プラスチックに係る資源循環の促進	製品の梱包、包装用プラスチックの削減	タイヤラベル、店頭POP削減 テニスボール等の梱包材削減 産業品の製品包装材削減	中長期目標の設定と公表、削減の取組み	達成 2021年8月に以下の目標を設定、公表、取組みを開始 目標：「2030年に2019年比40%削減」